

14 インドネシア

ジャカルタ都市廃棄物処理事業



本事業により調達されたごみ収集車

[借款概要]

承諾額/実行額	3,863百万円 / 2,757百万円
借款契約調印	1993年11月
借款契約条件	金利2.6%、返済30年（据置10年）
貸付完了	2000年8月

[事業概要]

増加するごみ量に対応し、環境の改善を図るため、ジャカルタ市中央区のごみ処理システムの改善を図るもの。

[評価結果]

本事業により、(1)ごみ収集車193台、コンテナ車140台、道路清掃車7台の調達(2)中継基地の建設(3)車両修理工場の整備(4)最終処分場の整備が実施された。本事業実施前のジャカルタ市のごみ量は23,708m³/日であり、その内80%がジャカルタ市清掃局により収集されていた。事業実施後は、ごみ量は25,600m³/日に増加しているが、収集率は、85.7%に改善されている。ごみ収集車の平均トリップ数(一時集積所～中継基地)は、事業前は、1～2回/日であったのが、中継基地建設により2.98回/日へ増加した。また、最終処分場の整備により、最終処分場の埋め立て容量を最大限に活用することができるようになった。このように本事業は、同市のごみ収集システムの強化及び居住環境・衛生状況の改善に貢献した。

本事業により調達された資機材は概ね良好な状態で維持管理されている。他方、ジャカルタ市のごみ発生量は、最終処分場の処理能力を超えており、ごみ収集処理システムの再構築が必要とされている。